

広報

よしだ

9

2016 No.686

TOPICS

見える光と見えない光

有馬名誉館長が中学生に模範実験

ジュニア防災士養成講座

38人の「Jr.防災士」地域防災の担い手に

吉田町総合防災訓練

訓練重ね地域防災力を強化

第26回吉田町港まつり・花火大会

晩夏の夜空焦がす大輪2000発

住吉神社夏季例祭

山車威勢よく、大名行列華やかに



Topics

1

見える光と見えない光

有馬名誉館長が中学生に模範実験

理科実験体験施設「ちいさな理科館」が開館7周年を迎え、町教育委員会は8月3日、名誉館長で元文部大臣の有馬朗人氏を講師として招き「私の出会った人々～これまで出会った人々から得たこと～」と題した講演会と「見える光と見えない光」をテーマに中学生を対象とした模範実験を催しました。



模範実験

模範実験には吉田中学校の1・2年生17人が参加し、さまざまな実験を通して光の現象について興味を深めました。最初に有馬氏が目に見えない可視光線や目に見えない電波、赤外線、ガンマ線(放射線)など光の分類について説明した後、参加者は外で太陽の光(白色光)をプリズムを通して7色に分類する波長とエネルギーの関係について学びました。そのほか、リモコンを使ったりブラックライトを使ったりして赤外線や紫外線X線の作用などを確かめました。実験の最後に、有馬氏は「なぜ、どうしてと疑問を持つことが大切。間違えてもいいから疑問に思ったことは何でも質問して一歩一歩前進してほしい」と呼び掛けました。

参加した鈴木有璃さんは「光には赤外線、紫外線、放射線などいろいろな種類があり、人に害のあるものとなないものがあることが分かった」、中畑正矢くんは「目に見えない光にも力があること、実験で日焼け止めが効果的だということが分かったので、たまには使ってみよう」と話していました。

◀ブラックライトでお礼の蛍光物質を確認



蛍光物質は紫外線に反応、有馬先生と一緒に放射線量を測定、太陽光をプリズムで7色に分類、紫外線反応シートに日焼け止めクリームを塗って

長月

C O N T E N T S

Topics 1

見える光と見えない光
有馬名誉館長が中学生に模範実験 03

まちからのお知らせ 04

Topics 2

ジュニア防災士養成講座
38人の「Jr.防災士」地域防災の担い手に 11

Topics 3

吉田町総合防災訓練
訓練重ね地域防災力を強化 12

Topics 4

第26回吉田町港まつり・花火大会
晩夏の夜空焦がす大輪2000発 13

Topics 5

住吉神社夏季例祭
山車威勢よく、大名行列華やかに 14

保健だより 16

吉田町まちづくり公社がスタート 17

まちのわだい 19

情報ボックス 22

としょかんだより 26

学校給食メニュー、人の動き ほか 27

かがやく笑顔

Happy Birthday (ハッピーバースデー) 28

9

2016 No.686



10月1日から国民健康保険証が変わります 藤色から『うぐいす色』に

10月1日から、国民健康保険証が藤色から『うぐいす色』に変わります。

新しい保険証は、10月1日までに郵送します。保険証が届いたら、住所・氏名・生年月日などを確認してください。

10月1日以降は必ず新しい保険証で

10月1日以降に医療機関にかかるときには、必ず新しい保険証で受診してください。



新しい保険証が届いたら住所・氏名など確認してください。



※保険証の裏面に臓器提供の意思表示が記載できますので利用してください。

平成27年中の事業所得や不動産所得など 所得の申告は済んでいますか？

内職などの事業所得や、土地・家屋の貸付で不動産所得がある人などで、平成27年中の所得の申告をしていない人は、役場1階税務課窓口で申告をしてください。

なお無収入の場合でも各種助成などの申請に所得証明書が必要な人や国民健康保険加入者のうち、保険税の軽減判定にかかる場合には申告が必要になります。

- は申告できない場合があります。
- 持ち物
- ① 認め印
 - ② 給与や年金の源泉徴収票
 - ③ 生命保険や地震保険の控除証明書
 - ④ 所得や控除額が証明されるもの
- 問い合わせ
税務課 住民税部門
☎33-2107

平成29年度入園申し込みは10月17日から 保育園入園児を募集します

保育園に入園したい

新制度では、入園の申し込みとは別に子どもの年齢と保護者の就労状況などに応じた認定(1〜3号)を受けるための申請が必要です。同時に入園の申し込みも受け付けします。

- 利用までの流れ
- ① 園または町に認定申請・入園申し込み
 - ② 認定証の交付
 - ③ 利用する園を町が調整・決定
 - ④ 入園手続き
- ※在園中の子どもで4月以降も同じ園を利用する場合は、現況届の提出が必要です。

入園申し込み期間

10月17日(月)〜28日(金)
8:30〜17:00
(土日を除く)
申し込み期間中に、入園を希望する園で申込用紙を受け取り、その保育園に提出してください。

- さくら保育園(定員130人)
住吉1621-1
☎32-0414
- さゆり保育園(定員150人)
片岡805-1
☎32-1650
- すみれ保育園(定員150人)
川尻791
☎32-1117
- わかば保育園(定員160人)
神戸2092-1
☎32-0016

町内幼稚園に入園したい

幼稚園に直接問い合わせてください。(利用料は各園で決定)

認定こども園は、現在町内にはありません。町に認定申請をし、決定後に市町間で利用調整をして町外の園が決定されます。

利用料

それぞれ世帯の所得状況に応じた住民税の所得割、均等割などの段階的な料金設定となります。

保育を必要とする事由

保護者のいずれもが①〜⑨のいずれかに該当し、家庭で子どもを保育できない場合に2号または3号の認定となり、保育園や認定こども園を利用することができます。

※ただし同居の親族が保育できる場合などは、優先度が下がります。

- ① 月64時間以上の就労(フルタイムやパートタイム、居宅内の労働など基本的に全ての就労を含む)
- ② 妊娠や出産
- ③ 保護者の疾病や障害
- ④ 同居または長期入院中などの親族の介護や看護
- ⑤ 災害復旧
- ⑥ 求職活動
- ⑦ 就学(職業訓練校などにおける職業訓練を含む)
- ⑧ 虐待やDV
- ⑨ 育児休業をする際、すでに保育利用中の子どもの継続利用が必要であることなど

問い合わせ
子ども未来課
保育支援部門
☎33-2153

国民健康保険加入の皆さんへ 年に1回、特定健診を受けましょう

町では対象者に無料で特定健診を実施しています。特定健診は自覚症状がない生活習慣病を発見するための大切な健診です。

■榛原医師会実施(12:45〜14:00)

9月15日(木)・16日(金) 川尻会館

29日(木)・30日(金) 保健センター

※予約不要

■榛原病院実施(8:30〜11:00)

10月1日(土) 保健センター

※町民課で予約してください。

がん検診と同時に受診できます。

対象者

40歳以上75歳未満の国民健康保険加入者

※後期高齢者も同様の方法で受診することができます。

持ち物

受診券、国民健康保険被保険者証、問診票、尿

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

役場以外でも申請を受け付けします 臨時福祉給付金

臨時福祉給付金の申請を役場以外でも受け付けします。支給対象の可能性がある人には、今月初めに申請書などを郵送しています。

受け付け日時	場所
10月3日(月) 9:00〜11:30	川尻会館
10月3日(月) 13:30〜16:00	保健センター
10月4日(火) 9:00〜11:30	片岡会館
10月4日(火) 13:30〜16:00	自彊館

詐欺に注意してください!

町や厚生労働省などが現金の振り込みやATMの操作をお願いすることは絶対ありません。不審な電話、郵便などが来たら最寄りの警察署または警察相談専用電話(☎9110)に連絡してください。

問い合わせ

福祉課 社会福祉部門
☎33-2104

▼認定区分(保育の必要量に応じた区分) ※2・3号の認定を受けるには、上記保育を必要とする事由に該当することが必要です。

認定区分	対象年齢	利用時間	利用形態	利用できる施設
1号	満3歳以上	4時間程度(教育標準時間)	現在の幼稚園のような形態	認定こども園・幼稚園
2号	満3歳以上	上限11時間(保育標準時間・フルタイム就労)	現在の保育園のような形態	認定こども園・保育園
3号	満3才未満	上限8時間(保育短時間・パートタイム就労)		認定こども園・保育園 小規模保育施設など



対象は小学校1～6年生 放課後児童クラブ入所者を募集

放課後児童クラブでは、昼間仕事などで保護者が家庭にいない、町内小学校の児童をお預かりします。みんなで遊んだり宿題をしたり、クラブごとにさまざまな行事を企画しています。

対象者

保護者が就労などにより昼間家庭にいない、町内の小学校1年生から6年生までの児童

開設日時

月～金曜日、第2土曜日
(祝日・年末年始を除く)

小学校開校日の下校時～18:30
(小学校休業日は7:30～18:30)

開設場所

各小学校区1～3カ所を予定

利用料

7000円/月

※土曜日は別途利用料がかかります。

受付期間

10月17日(月)～31日(月)

※申込書の配布は10月17日(月)～

申込方法

申込書類に必要事項を記入し、就労証明書などを添付して役場5階こども未来課または各児童クラブに提出してください。



各放課後児童クラブ問合せ先

クラブ名	所在地	電話
住吉小学校区	住吉2232	☎33-3070
中央小学校区第1	片岡805-5	☎32-5777
中央小学校区第2	片岡2002-2	
中央小学校区第3	片岡850-1 (中央小学校体育館内)	
自彊小学校区A	神戸1748-2	☎32-1138
自彊小学校区B	神戸2693-1 (神戸集落センター内)	

問い合わせ

こども未来課 児童福祉部門

☎33-2153
または各放課後児童クラブ

創業！未来のワタシ実現セミナー 目指せ起業家、起業仲間をつくらう

町内で起業を目指す人たちが対象にセミナーを開催します。「いつかは起業したい」「アイデアはあるが実現方法がわからない」「相談相手がいらない」など悩みを抱えている人たちを応援します。身近な先輩起業家とのディスカッションを通じて起業仲間をつくりませんか。

対象者

町内で起業を目指す人

申込締切

10月20日(木)

電話で申し込んでください。セミナー後に起業仲間づくりの場として、先輩起業家を交えてグループディスカッション交流会を開催します。気軽に参加してください。

問い合わせ

吉田町創業支援ネットワーク
産業課 商工観光水産部門
☎33-2122

定員 30人(先着順)

設置してありますか「住宅用火災警報器」

消防職員がお宅を訪問します

消防法の改正により、平成23年6月1日から全ての住宅において「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。警報器を取り付ける主な場所は寝室と階段です。消防署では、住宅用火災警報器の設置率向上と管理状態の確認を目的に、昨年度の調査時に設置していなかったお宅や留守だったお宅を訪問し、「住宅用火災警報器」の設置状況を確認します。

※調査員は身分証明書(消防手帳)を携行し、服装は制服、消防活動服または救助服で伺います。高齢者の単身世帯などには、警報器の取り付け支援制度がありますので気軽に相談してください。

問い合わせ

静岡市消防局
吉田消防署
☎32-1141



住宅用火災警報器

B型肝炎ワクチン 10月から定期接種が始まります

10月1日からB型肝炎ワクチンが定期の予防接種になります。対象乳児には9月下旬に個別通知を郵送しますので実施医療機関に予約し、個別に接種してください。

B型肝炎とは？

B型肝炎とはB型肝炎ウイルスの感染により起こる肝臓の病気です。B型肝炎ウイルスへの感染は一過性で終わる場合と、感染がそのまま続いて慢性肝炎や肝硬変、肝がんなどの病気を引き起こす場合があります。ワクチンを接種して体内に免疫を作っておくことで、一過性の感染を予防するだけでなく持続的な感染への移行や周りへの感染も予防することができます。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

対象者
平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満の乳児

接種回数

3回(1回目と2回目は27日以上の間隔を置いて、3回目は1回目の接種から139日以上の間隔を置いて接種)

※10月1日以前に任意で接種している場合は、残りの回数分が定期接種の対象になります。

自分のまちは自分で守る

あなたのチカラを消防団に

自分が育った町、自分が暮らす町、そして自分が働く町：「かけがえない大切な町を守りたい」その思いがあれば誰でも消防団に参加できます。

町内に居住または勤務する18歳以上の健康な人なら誰でも入団す

問い合わせ

防災課 地域安全部門
☎33-2134

町の水道水は安くて安全 水道水を利用してしよう！

健康のために水を飲もう

水は私たちが生きていくために欠かせないもの。運動の後はもちろん、入浴中や就寝中にも多くの汗をかいて水分を失っています。体の水分が不足すると、熱中症や脳梗塞、心筋梗塞といった健康障害の要因になる可能性があります。喉が乾いてからではなく、渴く前に水を飲むことを心掛けましょう。

水道水は安心で安全

町では、水道水を浄水場で絶えず管理し、毎日24時間安定した水の供給を行っています。安心しておいしく飲んでもらえるよう定期的に厳しい水質検査を行い、法律的に基づいた水質基準をクリアした水を提供しています。

蛇口をひねれば、いつでも管理された安全で安心な「水」を利用することができるのです。

水道水は安い？

普段何気なく使っている水道水ですが、実際の値段はなかなかピンとこないものです。町の水道水は1000リットルあたり約170円

水を使って残暑を乗り切ろう

まだまだ暑さの厳しい日が続いています。この暑さを乗り切るためには水が大いに役立ちます。昼間の日差しはまだまだ強烈。庭に打ち水をし、草花にもたっぷり水をあげましょう。寝苦しい夜にはぬるめのお湯を使った入浴や冷たいシャワーで涼をとり、冷やした濡れタオルを脇や首筋にあてることで体を冷やすことができます。

安全で安心、そして安価な水道水を活用し、暑さに負けず、元気に残暑を乗り切りましょう！

問い合わせ

上下水道課
業務部門 ☎33-2127
工務部門 ☎33-2128



麻しん等の抗体検査・予防接種費用を助成 安心して妊娠期を過ごすために

妊娠を希望する女性に対して感染症を予防し、妊娠期を安心して過ごすことができるよう「麻しん」「水痘」「带状疱疹」「おたふくかぜウイルス」の抗体検査および予防接種にかかる費用の一部を助成しています。

▽抗体検査費用助成対象者

該当する抗体検査を受ける時点で町内に住所があり、妊娠・出産を希望する20歳以上40歳未満の既婚女性

助成額

各抗体検査 上限5000円
（各抗体検査につき1人1回）
申請期限 抗体検査を受けた日から90日以内

▽予防接種費用助成対象者

該当する予防接種を受ける時点で町内に住所があり、妊娠・出産を希望する20歳以上40歳未満の既婚女性のうち抗体検査の結果、抗体価が低い人
（風しん予防接種費用助成にて麻

しん・風しん混合ワクチン接種費の助成を受けた人、妊娠中もしくは妊娠している可能性のある人は除く）

助成額

・麻しんワクチン、おたふくかぜワクチン 上限6000円
・水痘、带状疱疹ワクチン 上限8000円
（各予防接種につき1人1回）

申請期限

予防接種を受けた日から90日以内
※抗体検査費用助成申請後または同時申請
詳細については、町ホームページに掲載しています。



問い合わせ

健康づくり課（保健センター）
☎32-7000

助成額、助成内容を拡充

特定不妊治療費を助成しています

町では、不妊治療を受ける夫婦の負担を軽減するため、医療保険に適用されない特定不妊治療（体外受精）費の一部を助成しています。

対象者

次のいずれにも該当する夫婦のどちらか片方
①法律上婚姻している夫婦
②夫または妻のいずれかが町内在住の夫婦
③特定不妊治療（体外受精）を受けなければならない妊娠の見込みがない、または極めて少ないと医師に診断された人

助成額

④当該助成にかかる特定不妊治療の治療期間初日に妻が43歳未満である人
⑤特定不妊治療治療費から県やほかの自治体で受ける助成額を除いた額と30万円のいずれか低い額
※一夫婦1回あたり30万円を上限
⑥男性不妊治療治療費から県やほかの自治体で受ける助成額を除いた額と10万円のいずれか低い額
※一夫婦1回あたり10万円を上限

助成回数

特定不妊治療期間初日の妻の年齢が40歳未満の場合は、43歳になるまでに通算6回

申請方法

次の①～⑥をそろえて健康づくり課に申請してください。
①吉田町特定不妊治療費等助成金交付申請書
②吉田町特定不妊治療受診等証明書（県助成の申請をした人は、県へ提出した書類の写しで可）
③領収書
④県の補助を申請した人は補助金交付決定及び確定通知
⑤法律上の婚姻をしている夫妻であることを証明できる書類
⑥印鑑
（事前に問い合わせてください）

問い合わせ

健康づくり課（保健センター）
☎32-7000

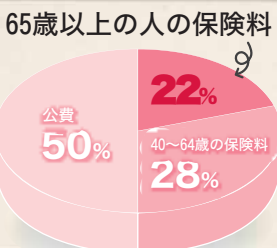
65歳以上の皆さんへ 平成28年度の介護保険料が確定しました

あなたの介護保険料を確認しましょう

65歳以上の人（第1号被保険者）の介護保険料は、前年中の所得に応じて段階的に決められます。本年度の介護保険料が確定しましたので、9月中旬に納入通知書または特徴開始通知書を送付します。なお普通徴収は納入通知書のほか、口座振替により納付することができます。口座振替を希望する場合は金融機関で手続きをお願いします。

介護保険料の基準額

介護保険料は基準額をもとに10段階（表1）に分かれています。この額は3年ごとに見直され、向こう3年間の要介護者の人数や



介護保険は国や都道府県、市区町村が負担する「公費」と、皆さんが納める「介護保険料」を財源に運営されています。

介護保険料の財源

皆さんが納付する保険料は社会全体で介護を支えるための大切な財源です。介護が必要になったとき、誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料は必ず納期限までに納めま

問い合わせ

福祉課 介護保険部門
☎33-2106

表1 平成28年度の介護保険料

所得段階	対象者	保険料率	保険料(年額)
第1段階	生活保護を受けている人 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の人 世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人	基準額×0.45	25,920円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の人	基準額×0.75	43,200円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超える人	基準額×0.75	43,200円
第4段階	世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	基準額×0.90	51,840円
第5段階	世帯の誰かに住民税が課税されているが本人は住民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超える人	基準額	57,600円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	基準額×1.20	69,120円
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の人	基準額×1.30	74,880円
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	基準額×1.50	86,400円
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上500万円未満の人	基準額×1.70	97,920円
第10段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上の人	基準額×1.80	103,680円

Topics

2

ジュニア防災士養成講座

38人の「Jr.防災士」地域防災の担い手に



学校周辺の危険箇所を地図に書き込み防災マップを作成

町 は8月18日、中学生を対象に「ジュニア防災士養成講座」を健康福祉センターはあとふるで開きました。大規模災害に備えて防災に関する知識や技術を学び、次世代の地域防災リーダーとして活躍してもらうのが目的。日本防災士会静岡支部や町の地域防災指導員の協力の下、希望した1、3年生38人が防災の知識や災害時の行動などを学びました。

生徒は4班に分かれて会場や役場周辺を歩き、倒壊する可能性のあるブロック塀や用水路、消火栓などの位置を確認。シールや付せんを使って情報を白地図に書き込み、災害時の避難経路や安全な避難場所について考えました。

そのほか住宅の耐震構造を学び、防災クイズやアルミ缶を使った簡易コンロ作りなどに挑戦。心肺蘇生やAEDの使用方法などを学ぶ救命講習を受講した後、参加者一人一人に修了証が交付されました。

橋田空和君は「もし地震が起きたら、今日学んだことを生かして家族や地域の人たちを助けたい」、坂根凜さんは「東日本大震災や熊本地震で中高生が活躍していたのを見て、自分もたくさんの人を助けたいと思った。いざというときに備え、これから積極的に訓練に参加したい」と話していました。



AEDを使って心肺蘇生法を学んだ救命講習

ブロック塀や用水路、消火栓などの位置を確認したタウンウォッチング

野外焼却(野焼き)しないで!

「量が少ないから」「紙くずだけだから」と言いながら野焼きをする人が増え、「家の中まで煙が入ってくる」「洗濯物にすすが付いてしまった」「変な臭いがする」など、最近は野外焼却による苦情が多く寄せられています。

廃棄物を野外で焼却すること、いわゆる『野焼き』は一部の例外(※)を除き、廃棄物処理法で禁止されています。『野焼き』をすることで有害なダイオキシン類が大气や土を汚染し、皆さんの生活環境が損なわれる恐れがあります。

ごみを処分する場合は、一般家庭であればごみ収集に出す、また事業者であれば業者に委託するなどして適正に処分しましょう。

※一部の例外として認められている焼却とは?

- 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
- 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
- 災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
- 風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却など

ただし、例外としているものであってもみだりに焼却をしてはいけません。

以下のような焼却は法令で禁止されています

- ①ドラム缶やブロック囲いでのごみの焼却
(例)×庭先にドラム缶を置いてごみを燃やす
×ブロックを積んで囲いをしてごみを燃やす
- ②野焼きによるみだりなごみの焼却
(例)×畑に穴を掘ってごみを燃やす
×山や河川敷でごみを燃やす
- ③構造基準を満たしていない焼却炉を使用してのごみの焼却
(例)×投入口から炎や煙が出るような焼却炉でごみを燃やす
×関係法令に基づく届出などをしていない事業用焼却炉でごみを燃やす

近所や町内会など地域の中でお互い気を付け、良好な生活環境を保つようにしてください。どうしても例外の焼却を行わなければならないときには、前もって近隣に声を掛けるなどの配慮をお願いします。

問い合わせ 都市環境課 環境部門 ☎33-2102



Topics
4

第26回吉田町港まつり・花火大会
晩夏の夜空焦がす大輪2000発

吉田の夏の風物詩「吉田町港まつり・花火大会」(町観光協会主催)が8月23日夜、吉田漁港で開かれました。駿河湾を背景に、防波堤から赤、青、緑など色鮮やかな花火が次々と打ち上げられ、晩夏の夜空を彩りました。ドンと上がり降り注ぐ尺玉の大輪に「わあー」「大きいー」の歓声。音楽に合わせて多彩な花火を打ち上げるデジタルスターマインが披露されると、会場を埋め尽くした大勢の観客は大きな拍手とともに去りゆく夏を惜しみました。打ち上げ前には、特産品バザールや遠州吉田小山城太鼓演奏、ダンスパフォーマンスなどもあり、漁港内は大勢の人でにぎわいました。

このページをスキャンすると動画がスタート!
(10/11まで)
まずはアプリをダウンロード!

Topics

3

吉田町総合防災訓練

訓練重ね地域防災力を強化

大規模地震が発生し、町内全域で震度7を観測。建物の倒壊や火災、山・がけ崩れや地盤の液状化が発生し、町内全域で著しい被害を受ける—という想定で8月28日に総合防災訓練が実施されました。



1 牧之原警察署と協力し、マニュアルに沿って遺体措置の流れを確認 2 可搬ポンプによる放水訓練を体験 3 古い倉庫を使って建物の危険度を模擬判定 4 小藤路公園内の耐震性貯水槽を使った応急給水訓練には約400人の周辺住民が参加 5 てこの原理を使い耐震性貯水槽の重いマンホールのふたを開ける中学生 6 保健協力委員などの指導の下、三角巾を使った応急手当を学ぶ参加者 7 下げ振りで倉庫の傾斜を測る応急危険度判定士 8 住吉小学校では参加者が協力して災害用マンホールトイレを設置 9 積極的に可搬ポンプの操作に挑戦

防 災週間に合わせて8月28日、東海地震などを想定した「総合防災訓練」が県内で実施され、町では、役場、消防団などの防災関係機関や自主防災会が主体となり約9千人が参加しました。8時30分、同報無線や防災メーラの合図とともに町内全域で一斉に避難を開始。それぞれが避難経路や所要時間を確認しながら、町や各自自主防災会が指定した避難場所へ避難しました。各自自主防災会では、可搬ポンプを使った放水、水消火器、バケツリレーによる消火訓練、耐震性貯水槽を利用した応急給水訓練、赤十字奉仕団や保健協力委員などによる三角巾を使った応急手当で訓練が行われ、中高生らが真剣な表情で取り組んでいました。総合体育館では、牧之原警察署の協力の下で遺体措置訓練を実施。遺体収容所の設置、遺体の搬送、検視・検案から火葬まで遺体措置の流れを確認しました。そのほか、役場建設プラントでは、敷地内の倉庫を使った応急危険度判定の模擬訓練が行われ、町内の応急危険度判定士10人が参加。2人1組でチームを組み、下げ振りで建物の傾斜を測ったり、腐食などの有無を確認したりして建物の危険度を判定しました。

①アプリのインストール…「AppStore」/「GooglePlay」で「COCOAR」を検索。パンダマークの「COCOAR」アプリ(無料)をダウンロード!
②画像にスマートフォンをかざす…アプリをインストール後「COCOAR」を起動。カメラにこのページをかざしてください。



Topics

5

住吉神社夏季例祭

山車威勢よく、大名行列華やかに

住吉神社の夏季例祭が8月5日から3日間催され、住吉地区は祭り参加者や大勢の見物客でにぎわいました。本祭りの最終日は、参勤交代を模した渡御行列が行われ、天狗を先頭に露払いや稚児、神輿など総勢600人が神社から海岸までの往復2キロを練り歩きました。神社の鳥居前では、法被やふんどしを身にまとった奴才が重い道具を担ぎ、勇壮な舞を披露。威勢のいい掛け声とともにゆっくりと歩みを進め、歴史絵巻を華やかに練り広げました。



だより

子どもの感染症予防

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

私たちの周りには、常に目に見えないウイルスや細菌が存在しているため、感染症に全くなかからないようにするのは難しいことです。子どもはいくつもの感染症を経験し、免疫力を高めながら成長していきます。しかし、大人に比べると抵抗力が弱く重症化しやすい特徴があるため、日ごろから周りの大人が感染症にかかりにくい生活を心掛けるとともに予防接種で免疫力を高めておくことが必要です。

ウイルスや細菌をシャットアウト

①こまめな手洗いとうがい
手洗いとうがいは感染症予防の基本です。手やのどに付着したウイルスや細菌が体に入り込むのを防ぎましょう。

②マスクの着用
自分が感染症にかかってしまった場合は、咳やくしゃみでウイルスや細菌が周りに拡散してしまわないようマスクを使用するようにしましょう。周りで感染症が流行しているときも、マスクをすることでウイルスや細菌が体に入り込んでしまうのを予防することができます。

③嘔吐物などの処理方法に注意

ノロウイルスやロタウイルスなどの嘔吐や下痢を伴う感染症にかかったときには、その処理方法にも注意が必要です。嘔吐物などにもウイルスが含まれているため、処理するときには使い捨ての手袋を使用し、直接触れないようにしましょう。また嘔吐物にはすぐにビニール袋をかぶせるなどして空気中にウイルスが広がらないようにしましょう。

免疫力をアップ

①規則正しい生活リズムと睡眠を心掛けましょう。
免疫力をつかさどっている自律神経は、眠ることによってバランスが保たれています。そのため、睡眠不足が続いたり睡眠のリズムが安定しないと免疫力が低下しやすくなってしまいます。起きている時間や寝る時間、食事の時間などがなるべく毎日同じリズムになるように整え、睡眠をしっかり取れるようにしていきましょう。

②予防接種
子どもは母親のお腹の中で感染症に対する免疫をもたず生まれてきますが、生後6カ月頃までに、そのほとんどが自然に失われてしまいます。そのため、予防接種で免疫力を高めておく必要があります。予防接種するときは、**▽母子健康手帳は忘れずに**母子健康手帳は予防接種歴を記録していく大切なものです。接種後はきちんと記録がされているか確認をしましょう。
▽必要な接種間隔があいているか確認を。予防接種のワクチンには、「生ワクチン」(生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたもの)と、「不活性化ワクチン」(細菌やウイルスから免疫を作るために必要な成分を取り出して毒性をなくしたもの)があります。異なる種類のワクチンを接種する場合は、定められた接種間隔を守ることが必要です。(図1)また免疫力を高めるために同じワクチンを数

種は個人の健康を守るだけでなく、感染症が周りにまん延してしまうことの予防にもつながります。

回接種するものもあり、その場合もワクチンごとに接種間隔が異なるので注意してください。

次の予防接種を受けるときは、必要な接種間隔が空いているかを確認してから受けるようにしましょう。接種スケジュールや接種間隔などわからないことや気になることがある場合は、かかりつけ医や保健センターに相談してください。

(図1) ワクチンの接種間隔

生ワクチン BCG・麻しん・風しん 水痘・おたふく・ロタ	27日以上経過	別のワクチン 予防接種
不活性化ワクチン 四種混合・ヒブ 小児用肺炎球菌・日本脳炎 B型肝炎・インフルエンザ	6日以上経過	
※同じワクチンを接種する場合は上記の間隔とは異なります。		

地域おこし隊員→

吉田の魅力をどんどん探っていきます!

吉田町まちづくり公社がスタート

http://www.yoshida-machizukuri.jp/

青空ヨガ&交流会 働く子育て女性を応援! ~吉田町まちづくり公社設立記念~

大人気ヨガ講師の吉川めいさんを招いて青空ヨガ&交流会を開催します。働きながら子育てする忙しい女性の皆さん、青空の下で、思いやり心と身体をリフレッシュしませんか。

日時 10月16日(日)13:00-15:30
場所 北オアシスパーク・オアシス館
(吉田町神戸558-2)

対象者 子育て中の働く女性
参加費 無料
定員 100人(先着順)

申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはメールで申し込んでください。

申込締切 9月30日(金)

※申込用紙は同公社のホームページからダウンロードすることができます。

問合せ先 一般社団法人吉田町まちづくり公社
☎33-2700(公社直通)
FAX33-2162(役場企画課内)
info@yoshida-machidukuri.jp

◇吉川めい/Yoshikawa Mei

2001年アシュタンガヨガと出会い、2006年、日本人女性初のアシュタンガヨガ正式指導資格を取得。2011年、東京表参道にスタジオをオープン。一児の母。



吉田町まちづくり公社理事長
須永宣副町長

公社は官民の連携と協力の下、防災まちづくりと地域活性化の推進機構として立ち上げられました。今後は、にぎわいづくりのためのイベント企画や町の魅力情報発信のため、スタッフが皆さんのところに伺いますので、取材など協力をお願いします。

官民一体で地域活性化を図ろうと5月27日、「吉田町まちづくり公社」が設立され、町が進める「シーガーデンシティ構想」のにぎわいのあるまちづくりが本格的にスタートしました。

設立時の社員は町商工会やJAハイナン、南駿河湾漁協、静岡うなぎ漁協、金融機関や企業関係者など8人。理事長には須永宣副町長が就任しました。

公社は本年度、創業希望者や働く子育て世代への支援をはじめ、企業間連携、まちづくり情報発信プラットフォームの構築など、社員間のネットワークや独自のノウハウを生かしたにぎわいの創出に向け、さまざま事業を展開していきます。

男性事前セミナー

日時 10月22日(土)14:00~16:00
場所 オアシス館ホール
(吉田町神戸558-2)
☎吉田町まちづくり公社
☎33-2700



船婚 Funecon 船上婚活パーティー ~シーガーデングルーズ"洋上から愛を誓おう"~

船上で素敵な出会いを見つけませんか? 音楽と食事、デッキから眺める夕日、満天の星空が出会いの時間を演出します。

日時 11月6日(日)14:00-19:30
(受付13:30~)

場所 オーシャンプリンセス号
集合場所 県営吉田公園(公園西側町有地)
対象者 20~45歳の独身男女(居住地は問いません)
※男性は事前セミナーの参加が必須です。
※応募多数の場合は抽選になります。

参加費 男性7,000円・女性3,000円
定員 男性25人・女性25人

申込方法 申込用紙に必要事項を記入の上、FAXまたはメールで申し込んでください。申込用紙は町商工会青年部ホームページからダウンロードして下さい。

QRコードからも入力
できます。→→→→



申込締切 9月30日(金)

問合せ先 吉田町商工会青年部
☎32-3366 FAX32-7699
imamoto@shizuoka-yoshida.com

まちの わだい

チ 地蔵院の百万遍祭典
チャンチャコチャーで祈願

8月15日、町指定15号無形民俗文化財指定の「地蔵院の百万遍」が、神戸の地蔵院で行われました。町商工会北区支部は伝統文化継承のため、本祭りを前に同区内の子どもたちを集めて祭りのゆえんなどを話した後、実際に数珠回しを体験させました。集まった子どもたちは鐘をたたき、輪になって「チャンチャコチャー新田堂」と元気よく唱えながら大数珠を回して無病息災や安全を祈願しました。

300年余も続くこの伝統行事は、元禄初年に流行した悪病を退散するため、村人たちが辻堂に集まって7日7夜鐘を打ちながら「チャンチャコチャーなんまいだ」と数珠を百万遍回して祈願。それから簡略化されてはいるものの夏の恒例行事として現在も続いています。麻のひもに直径4〜5センチほどの玉約1,050個が通された大数珠は直径8センチ。数珠回しの回数を数える計数盤や香盤なども昔のままの形で残っています。



1 輪になって数珠を回す子どもたち 2 悪疫退散を祈願して念仏を唱えながら鐘を打ち鳴らす参加者 3 大雨により本祭りは本堂の中で。今年からTシャツをそろえ、当番組の大人たちが3時間数珠を回して安全を祈願



▲1時間をかけペットボトル、空き缶など2トトラック1台分のごみを集めた海岸清掃

海 住吉区子ども会育成連合会が感謝状受章
海岸清掃で地域をきれいに

住吉区子ども会育成連合会がこのほど、国土交通省静岡河川事務所から河川・海岸の美化・愛護活動に対する感謝状を受章しました。同連合会は平成21年から現在まで住吉海岸の清掃を毎年実施。今年は6月26日に約200人の親子連れが参加し、海岸に打ち上げられた流木やペットボトル、空き缶などのごみを拾い集め、約1時間の清掃に汗を流しました。今回の受章を受けて、岸端泰子会長は「少しでも地域に貢献できるよう、これからもこの活動を続けていきたい。子どもたちが自然や郷土を大切に思う気持ちを育んでいきたい」と話していました。

全 吉田中学校弓道部が表敬訪問
全国の舞台で予選突破を目指す

6月に県大会を突破し、吉田中弓道部の松浦由奈さん、有賀明日香さん、村松真帆さんの3人が全国中学生弓道大会JOCジュニアオリンピックカップに出場を決めました。3人は団体戦に出場し、村松さんは個人戦にも出場。松浦さんと有賀さんは大会直前の8月18日、役場を訪れ、田村町長に大会での健闘を誓いました。2人が「まずは予選突破。悔いのないよう全力で堂々と戦いたい」と笑顔で抱負を語ると、田村町長は「与えられたチャンスをもものにするには努力が必要。こん身の力を振り絞り、優勝を狙って頑張ってほしい」と激励しました。



▲田村町長に全国大会での健闘を誓う松浦さん(左)と有賀さん(右)

第10回 さらさら

生しらす 試食

しらすのお吸い物 無料配布

釜揚げしらす 試食

用意した数量がなくなり次第 終了となります

とれたて生しらす (南駿河湾漁業協同組合)

釜揚げしらす (吉田町煮干組合)

地場の農産物 (なでしこ会)

うなぎ蒲焼き (静岡うなぎ漁協)

駿河湾特産さざえ (南駿河湾漁業協同組合)

布小物、わかしお石鹸 (しらすくらぶ)

フリーマーケット ほか

9/25日 [予備日] **10/2日**

9:00~13:00

引換券配付: 9:00~ 引換開始: 10:00~

会場: 吉田漁港

主催: 南駿河湾漁業協同組合吉田支所 協賛: 吉田町 ☎0548-32-0820



▲ゴールまであきらめず、10メートルのロープ渡りに挑戦する参加者

放 吉田消防署で夏休み消防体験 水や乗車体験で憧れの消防士身近に

静岡市消防局は8月上旬、管内の9消防署で小学生を対象に、夏休み消防体験を開きました。吉田消防署では8月5、8日の2日間、子どもたちが消防署内の見学やポンプ車乗車、ポンプ車による放水、10メートルのロープ渡りなどに挑戦。体験を終えた子どもたちは「消火栓の位置は?」「ホースは何メートル伸びる?」などとメモを取りながら積極的に質問していました。

夏休みの自由研究で友だちと参加した阿部海翔君(相良小4年)は「消防士の体力はすごいと思った。ロープ渡りの最後がきつかったけど、いろんな体験ができて面白かった」とうれしそうに話していました。

宿 NPO法人eとこ吉田が夏休み宿題道場 題はかどる みんなといると楽しい!

NPO法人eとこ吉田(曾根元子代表)は8月16日~23日の7日間、子どもの居場所を作ろうと川尻の高畑公会堂で夏休み宿題道場を開きました。中央小学区の1~6年生を対象に、毎日約20人が参加。子どもたちは毎朝それぞれの目標を発表した後、宿題に取り組み、昼食になるとホットプレートなどを使ってみんなで調理。午後はスイカ割りや竹細工作りなど、スタッフが用意したレクリエーションを楽しみました。

宿題を終えた植前かずはさん(中央小3年)は「家でやるより宿題がかどる。友だちもできたし、みんなできると楽しい」と話していました。



▲毎日目標を決め、それぞれの宿題や自主学習に取り組む子どもたち



▲工事の安全を祈願し、起工式で「エイ、エイ」と鎌入れをする田村町長

防 吉田漁港多目的広場盛土工事起工式 防潮堤機能を備えた多目的広場に期待

吉田漁港多目的広場盛土工事起工式が8月31日、住吉の建設予定地で行われ、田村町長をはじめ町関係者、地元役員など45人が出席して工事の安全を祈願しました。田村町長は「『最善に期待し最悪に備える』海岸線で津波を食い止めることができ初めてこの町の安全を取り戻すことができる。今日はその第一歩。津波防災まちづくりがゴールまでたどり着けるよう、町事業に理解と支援をお願いしたい」とあいさつ。

同工事は国や県の交付金を活用して施工され、平成31年度までに海抜10メートルの防潮堤機能を備えた盛り土と護岸を完成させる予定です。

参 町スポーツ祭合同開会式 参加者1,600人が各種競技に汗

町スポーツ祭合同開会式(町体育協会主催)が8月21日、総合体育館で開かれ町内のスポーツ愛好者ら約150人が参加しました。開会式では、町体育協会バドミントン部の川谷優太さんが「我々選手一同はこの町でスポーツができることの喜びと感謝の気持ちを胸に、楽しんで安全に競い合うことを誓います」と宣誓。開会式終了後には剣道や卓球などの競技が各会場で開かれ、参加者らはさわやかな汗を流しながらプレーを楽しみました。スポーツ祭は11月までに全14競技が開催され、小学生から90代までの約1,600人それぞれが熱い戦いを繰り広げます。



▲熱気に包まれた会場で、熱い戦いを繰り広げる参加者

特 八女市・吉田町未来創造の翼交流フォーラム 特産品で交流 連携協定

町は8月9、10日の2日間、役場などで福岡県八女市との未来創造の翼交流フォーラムを開きました。今年(みたびらつゆき)は三田村統之市長をはじめ八女市一行が吉田町を訪れ、地方創生の実現に向けて観光振興や移住定住、出生率向上などそれぞれの取り組みや課題などについて意見を交わしました。

10日に行われた締結式では、八女市との持続的な交流の発展を目的に、特産品の交流連携に関する協定を締結。協定の内容は、ふるさと納税制度を活用した地域振興やイベントなどでの特産品販売の促進、新たな特産品などの開発について積極的に協力していくことなどが盛り込まれています。

田村町長は「特産品の交流を通して互いに地域振興を図っていききたい」とあいさつ。三田村市長は「全国的にも珍しい取り組み。全国に情報を発信し、結果を出していきたい」と期待しました。特産品の交流は、年内のスタートを目指し準備を進めていきます。



1 協定書を手し、握手を交わす三田村市長(右)と田村町長(左) 2 観光振興や移住定住、出生率向上などをテーマに、課題や取り組みなどについて意見交換 3 昨年度サッカーで交流した中学生がお礼の色紙を三田村市長にプレゼント



▲付せんとホワイトボードを使い、グループごとに意見交換

社 町社会教育プラットフォーム「つながろうよしだ」 社会教育活動の参加者を増やすために

町と町社会教育委員会(長谷川敦己委員長)は7月31日、中央公民館で町社会教育プラットフォーム「つながろうよしだ」を開きました。町の社会教育活動に多くの参加を求め、関係団体同士の連携基盤形成を目的に開催。体育協会や文化協会など社会教育関係団体の代表者24人が参加し、4つのグループに分かれて「参加者や会員を増やすために」をテーマに各団体が抱える課題の解決方法などについて話し合い、魅力ある活動の企画やPR方法の工夫、他団体との連携といった意見が出るなど、グループごと活発に意見を交換し合いました。

全 吉田中学校陸上部・剣道部が表敬訪問 全国、東海大会に向けて活躍決意

陸上や剣道で全国、東海大会に出場を決めた吉田中学校の生徒らが8月4日、役場を訪問し、田村町長に大会での活躍を誓いました。

訪れたのは全国への切符を手にした男子800メートルの大石彪斗君(3年)や女子100メートル・200メートルの田村瑠那さん(2年)、4×100メートルRで東海大会に出場する陸上部員と、男子団体戦で東海大会に出場する剣道部員の17人。

田村町長が「チャンスを生かし、後悔しないように一生懸命戦ってきてほしい」とエールを送ると、それぞれが意気込みを語り、予選突破や自己ベスト更新など目標を掲げました。



▲田村町長に大会での活躍を誓う陸上部員(前2列)と男子剣道部員

募集 里親への理解を「一日里親体験」参加者募集

児童養護施設の子どもたちと楽しく過ごし、里親への理解を深めるための体験日です。

日時 11月6日(日)9:00~16:00
※雨天決行、場所は変更あり

場所 日本平動物園
募集人員 10人程度(先着順)
応募資格 里親希望者、里親制度に興味のある人

参加費 無料(貸切バスにて移動)
申込期限 10月14日(金)
申込・問合せ先 中部地区里親会事務局(児童家庭センターはるかぜ内)
☎054-656-3456

募集 湯日川をきれいにしませんか？参加者を募集

日時 9月25日(日)
8:00~10:00
※雨天中止

集合場所 JAハイナン 神戸支店 南側駐車場

活動内容 ごみ拾い
持ち物 軍手
問合せ先 湯日川をきれいにする会
☎32-7970 (三倉)

案内 認知症のこと、1人で悩まず相談して

県認知症コールセンターでは、認知症の介護経験者が相談を受け付けています。

☎0545-64-9042
相談料は無料ですが、電話代は相談者負担
相談日時 週3日(月、木、土)
10:00~15:00

案内 精神疾患患者家族のための学習会を開催

統合失調症など精神疾患患者の家族のための学習会です。家族なら誰でも感じる孤立感を軽減し、正しい知識や対応について学びます。

日時 10月15日(土)・10月29日(土)
11月12日(土)・11月26日(土)
12月4日(日)の5回コース
いずれも13:30~15:30

場所 健康福祉センターはあとふる
参加費 無料
申込締切 10月8日(土)
問合せ先 福祉課社会福祉部門
☎33-2104
町精神保健福祉会「秋桜」
☎32-1793 (桑高)

案内 川尻地区の都市計画に係る公聴会を開催

日時 9月30日(金)19:00~
場所 中央公民館ホール
内容 用途地域の変更と地区計画の策定について

公述方法 公聴会で意見を発言したい人は、公述申出書に必要事項を記入の上、郵送または直接都市環境課へ提出してください。

申込締切 9月23日(金)17:00
※公述申出書は都市環境課、浜田土地区画整理組合事務所で配布しています。また町ホームページからダウンロードできます。

※都市計画原案は9月23日(金)まで都市環境課、浜田土地区画整理組合事務所で閲覧できます。また町ホームページにも掲載しています。

※傍聴を希望する人は、直接会場にお越しください。なお意見を発言する人がいない場合は公聴会を中止します。開催については、9月26日(月)以降に下記まで問い合わせてください。

問合せ先 都市環境課都市計画部門
☎33-2161

案内 初心者スポーツ教室 随時申込受付中です

開催日 週1回
種目 (水曜日)ソフトバレーボール・ファミリーバドミントン・ダーツ
(木曜日)インディアカ

対象 町内在住・在勤・在学者
受講料 教室1回あたり100円
申込先 総合体育館☎32-5555
問合せ先 生涯学習課
スポーツ振興部門
☎33-2152

募集 榛原総合病院組合職員(公務員)を募集します

採用予定 介護認定調査員1人
受験資格 昭和56年4月2日以降に生まれ保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格を持つ人、または平成29年3月31日までに資格取得見込みの人

受付 9月26日(月)~10月14日(金)
試験日 10月30日(日) 論文・面接
問合せ先 榛原総合病院組合総務係
☎23-0300

受付 9月26日(月)~10月14日(金)
試験日 10月30日(日) 論文・面接
問合せ先 榛原総合病院組合総務係
☎23-0300

案内 静岡地方法務局が無料登記相談所を開設

登記に関することについて気軽に相談してください。

日時 10月14日(金)13:00~16:00
場所 役場2階会議室
問合せ先 静岡地方法務局総務課
☎054-254-3555(音声案内)

案内 全国一斉！法務局 休日相談所を開設

日時 10月2日(日)10:00~16:00
相談料 無料 ※予約優先
場所 静岡地方法務局(静岡市)
相談内容 土地や建物の登記、遺言書、人権問題など

問合せ先 静岡地方法務局総務課
☎054-254-3555(音声案内)

案内 児童手当を支給します

対象 9月末現在の児童手当受給者(特例給付受給者も含む)

支給月 6月~9月分
振込日 10月11日(火)

※児童手当現況届の提出がない人は支払いが差し止められます。
※児童手当申請時から、口座の名義(苗字)が変更されている人、登録の口座が使用できなくなっている人は入金手続きができません。入金可能な口座の通帳もしくはカード(ゆうちょ銀行の場合は通帳のみ可)を持参し、役場窓口で手続きをしてください。

問合せ先 こども未来課児童福祉部門
☎33-2153

案内 行政書士会榛原支部が無料相談所を開設

許認可申請などについて無料相談を行います。

日時 10月2日(日)
8:30~11:30
(さざんかふれあい広場内)
場所 牧之原市健康福祉センターさざんか
問合せ先 県行政書士会榛原支部
☎22-1531(森田)

案内 農業者年金はあなたの老後をサポートします

老後の備えは十分でしょうか？農業者年金はあなたの老後をサポートします。

対象者 60歳未満の国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事している人
保険料 月額20,000円~67,000円(1,000円単位で自由に設定できます)

問合せ先 町農業委員会事務局(産業課内)
☎33-2121

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

10月の講座

開催日	講座名
1日(土) 2日(日)	もたもたモーターを作るう
15日(土)	パブロケットづくり
22日(土)	ドングリを採って食べてみよう！
23日(日)	体に必要な栄養について実験しよう
29日(土)	ひみつパワーを持っている果物を見つけよう
30日(日)	糸電話を使って音の伝わり方を体験しよう

時間 13:30~15:00
場所 ちいさな理科館
対象 小学生以上
参加費 100円

申込方法 希望講座、氏名、住所、電話番号などを電話または同館窓口で申し込んでください。

受付時間 10:00~12:00
13:00~17:00
(木・金・第3火曜日除く)

問合せ先 ちいさな理科館
☎34-5533

案内 「介護予防体操inはあとふる」は平日毎日開催

肩・腰のストレッチ、転倒予防の動きを取り入れた介護予防体操で介護予防に取り組みませんか。

日時 月~金曜日(祝日除く)
14:00~(15分程度)

場所 健康福祉センターはあとふる1階

▶半田運動指導士による指導日
9月20日(火)・30日(金)・10月11日(火)・21日(金)

▶飯田健康運動指導士による指導日
10月4日(火)

▶みんなの居場所体験会
10月28日(金)(ふつか会)

※指導日は30分程度延長します。
※参加費無料、予約は不要です。

問合せ先 福祉課介護保険部門
☎33-2106

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者家族相談	すくすく広場
毎週 火・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 水・木曜日 8:30~12:00 場所 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 学校教育課 ☎33-2151	10月4日(火) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設 あつまリーナ 受付 随時(要予約) 問合せ先 相談員 芝 ☎32-3065 あつまリーナ ☎34-2000	10月20日(木) 13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設 あつまリーナ ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 相談員 石神 ☎32-5784 あつまリーナ ☎34-2000	10月15日(土) 10:00~11:30 場所 すみれ保育園運動場 ※雨天時は中央小体育館 内容 大ちゃん先生と遊ぼう 対象者 就園前の親子・自由参加 問合せ先 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
10月12日(水)・26日(水) 時間 13:30~16:00 (受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 受付時間 9:00~15:45 (土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	10月5日(水)・20日(木) 時間 13:30~15:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人20分間 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131	10月2日(日)・9日(日)・16日(日) 23日(日)・30日(日) 開庁時間 8:15~12:00 13:00~17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
10月2日(日)・9日(日) 23日(日)・30日(日) 時間 10:00~12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 法律・耐震補強など(要予約) 問合せ先 都市環境課 ☎33-2161	消費生活に関する相談を受け付けています。 時間 8:30~17:00 (土・日・祝日を除く) ※事前に連絡してください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122	10月2日(日)・9日(日)・16日(日) 23日(日)・30日(日) 搬入時間 13:00~15:30 問合せ先 都市環境課 ☎33-2102	10月1日(土)・9日(日) 15日(土)・23日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合せ先 清掃センター ☎24-0530

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	10月21日(金)	9:30~11:00
7カ月児健康相談	平成28年3月生	10月20日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成27年10月生	10月11日(火)	9:00~10:00
1歳6カ月児健診	平成27年3月生	10月11日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成25年9月生	10月12日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成26年10月生	10月14日(金)	9:00~10:00
2歳6カ月児歯科相談	平成26年4月生	10月14日(金)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成25年4月生	10月14日(金)	14:30~15:30
禁煙サポート事業	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
対象：禁煙を希望する人 ※随時実施しています。 気軽に相談してください。	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
BCG予防接種	町民健康相談		
BCG予防接種 10月5日(水) 受付時間 13:00~14:00 ※個別通知がなくなりました。「母と子のこよみ」で接種日を確認してください。	10月3日(月)9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 気軽に相談してください。		

10月の休診日当番医

2日(日)	川田医院 ☎32-0154
9日(日)	マスダクリニック ☎33-0555
10日(月)	はいばら泌尿器科 クリニック ☎28-0887
16日(日)	えんどうこどもクリニック ☎22-7373
23日(日)	岡野内科医院 ☎33-1266
30日(日)	田崎クリニック ☎32-8585
診療時間	9:00~17:00 (変更することがあります) ※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。
問い合わせ	健康づくり課 (保健センター) ☎32-7000

案内 榛原総合病院では眼科・皮膚科・脳神経外科も診療

9月9日から眼科の診療が始まりました。紹介状は不要です。
眼科 毎週金曜日9:00~(受付時間11:00まで)
皮膚科 毎週金曜日10:00~(受付時間12:30まで)
脳外科 毎週水曜日9:30~(受付時間11:30まで)
 毎週金曜日9:00~(受付時間11:00まで)
 問合先 榛原総合病院 ☎22-1131

案内 庁舎停電のため自動交付機が利用できません

役場庁舎内の停電のため、10月22日(土)8:15~12:00は自動交付機が利用できません。
 問合先 町民課住民窓口部門 ☎33-2101

案内 発達障害と家族支援(ある家族の記録)上映会

発達障害のある家族を支える神戸市の取り組みを紹介します。
 日時 9月24日(土) 13:00~(上映時間65分)
 場所 町立図書館視聴覚ホール
 ※先着90人、予約してください。
 問合先 町精神保健福祉会「秋桜」 ☎32-1779 (曾根)

案内 体を動かして健康づくりをしませんか? ~町オリジナルダンス練習会~

	レッツトライ	ステップアップ	笑っしょいコース
会場	総合体育館剣道場	自彊館	吉田中第2アリーナ
時間	10:00~11:30	19:30~21:00	19:30~21:00
9月	17・24日(土)	14・28日(水)	19日(月)
10月	8・15・22日(土)	12・26日(水)	3・17日(月)

※都合により会場・日程を変更する場合があります。
 (運動できる服装・室内シューズを持参してください)
 問合先 町ダンス健康づくり推進会(健康づくり課内) ☎32-7000

案内 急な病気で心配なときは静岡子ども救急電話相談

子どもが急な病気で心配なとき、病院にかかるかどうか迷ったときなど小児科医や看護師が電話でアドバイスします。
 電話番号 局番なしの#8000または☎054-247-9910
 時間 18:00~翌8:00
 問合先 県中部健康福祉センター ☎054-644-9273

案内 笑いヨガ&らく楽体操&めだかの学校参加者募集

日時 9月21日(水)・10月5日(水)・12日(水)(毎月第1~3水曜)
 ※めだかの学校は第2水曜10:00~11:30
 場所 健康福祉センターはあとふる
 対象 60歳以上の人
 参加費 300円/回(めだかは500円/回)
 問合先 ハッピーブペポの会 ☎090-7317-2618(大石)

次回の楽市
10月2日
 9:00~
能満寺山公園駐車場
 新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報
 申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

10月の園芸ミニ講座
 園内の植物管理作業にボランティアで参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。
 日時 10月8日(土)9:00~ ※室内作業のため雨天決行
 会場 吉田公園内 ヒーリングコア
 内容 ビオラの鉢上げ
 参加料 無料
 (事前の申込不要)
 持ち物 軍手・メガネ(細かい作業のため必要な人)

【総合体育館】10月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
1(土)	すすき幼稚園運動会	9:00~12:00	すすき幼稚園 ☎52-0567
2(日)	スポーツフェスティバル 団体戦バドミントン大会	8:00~17:00	町体育協会 ☎32-8587 (菊地)
7(金)	平成28年度吉田町戦没者追悼式	9:00~10:00	福祉課 ☎33-2104
15(土)	スポーツ少年団体力テスト 第7回親子元気アップ教室	9:00~12:00 13:00~16:00	生涯学習課 ☎33-2152 総合体育館 ☎32-5555
16(日)	静岡県ソフトバレーボール フェスティバル	8:00~17:00	県ソフトバレーボール連盟 ☎090-7309-6732 (塚本)
22(土)	浅井杯空手道大会	8:00~17:00	☎090-2689-7649 (山崎)
23(日)	小学生バドミントン大会交流戦	8:00~17:00	町体育協会 ☎32-8587 (菊地)
29(土) 30(日)	吉田町文化祭(文化展)	9:00~18:00 9:00~15:00	町文化協会 ☎32-3121 (中央公民館)

【学習ホール】10月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
2(日)	歌輪クラブ歌謡祭	9:30~18:00	☎32-2859 (田村)
14(金)	安全運転管理者法定講習会	8:30~16:30	榛原地区安全管理協会 ☎23-0845
16(日)	芸能チャリティー	13:00~16:30	牧之原市文化協会榛原舞踊連盟 ☎22-0312 (木村)
22(土)	吉田町芸能祭	9:30~15:00	町文化協会 ☎32-3121 (中央公民館)
30(日)	歌謡クラブ友の会歌の祭典	10:30~17:30	☎080-5116-1998 (藤田)

8月生まれのお祝い者を紹介

増田 哲男(住吉)	横田 みつ(川尻)	片瀬 芳枝(片岡)
海老塚 ナツ(住吉)	増田喜久司(住吉)	横田金次郎(川尻)
櫻井 武次(住吉)	高橋 いそ(住吉)	杉山富三男(住吉)
野中てる子(片岡)	松浦サキエ(住吉)	村松 勇吉(川尻)
遠藤金次郎(神戸)	石川 ひさ(住吉)	小原ヤスエ(片岡)
西野 光子(片岡)	増田 茂作(住吉)	

※生年月日順(敬称略)

入札結果

入札結果を公表します

予定価格・落札価格は消費税込み

平成28年8月1日執行 指名競争入札

◆吉田町総合体育館耐震補強計画設計業務委託
 指名 9社
 落札業者 ㈱高橋茂弥建築設計事務所
 予定価格 29,462,400円
 落札価格 28,080,000円
 落札率 95.31%

平成28年8月4日執行 指名競争入札

◆吉田町消防団福利厚生事業バス借上げ
 指名 4社
 落札業者 ㈱静岡旅の企画室
 予定価格 680,400円
 落札価格 527,040円
 落札率 77.46%

◆吉田町立小中学校教育用ICT機器賃貸借

入札参加 2社
 落札業者 NECキャピタルソリューション(株)静岡支店
 予定価格 1,145,340円
 落札価格 1,022,760円
 落札率 89.30%

平成28年8月25日執行 制限付き一般競争入札

◆神戸集落センター外壁

塗装改修工事

入札参加 3社
 落札業者 ㈱イワモト塗装工業
 予定価格 2,700,000円
 落札価格 1,620,000円
 落札率 60.00%
 ◆神戸集落センタートイレ改修工事
 入札参加 5社
 落札業者 八木産業(株)
 予定価格 2,484,000円
 落札価格 2,376,000円
 落札率 95.65%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)に掲載しています。
 問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



Tosyokan dayori

としょかんだより

Vol.226

新サービス『カーリルタッチ』で検索

10月から新しいサービスが始まります。「カーリルタッチ」は図書館の本棚から、さまざまなインターネット情報につながるアプリです。スマートフォンを棚のマークにタッチすると、テーマに合わせたさまざまな情報を案内してくれます。「カーリルタッチ」は図書館で調べられることをもっと楽しくしてくれるはずです。
※カーリルタッチは、(株)カーリルが開発したスマートフォン用の無料のアプリです。

タッチでつながる連携サービス

- ①テーマ本の紹介
テーマに関する本が表示されます。
- ②図書の検索
本館の資料検索のほかに、近隣図書館の資料も検索することが出来ます。
- ③インターネットサイトの案内
テーマに関する各種ウェブサイトやデータベースを案内します。

「カーリルタッチ」でビジネス情報を検索！

図書館のビジネス支援コーナー全てのテーマが「カーリルタッチ」と連携しています。本探しや関連サイトの検索など簡単に必要な情報を検索できます。「カーリルタッチ」を使って図書館の本棚からビジネス情報にアクセスしてみませんか。

親子で楽しむスペシャルコンサート

吉田町出身のピアニスト・大石啓さんと一緒に、映画、ドラマ、CMなどで耳にする人気のクラシックを家族で楽しみませんか。クラシックを身近に感じてもらうために、参加者と一緒に演奏する時間も設けています。

日時：9月25日(日) 15:00～
場所：図書館視聴覚ホール
入場料：無料
※未就学児も入場できます。

休館日のお知らせ

本館は10月22日(土)～30日(日)まで、図書館システム更新作業、館内閲覧フロア修繕工事のため休館します。

映画会のお知らせ

日時：10月2日(日) 14:30～
場所：図書館視聴覚ホール
上映作品：『クニ子おぼばと不思議の森』
(上映時間49分)

宮崎県椎葉村。その最奥部に焼き畑を作る「おぼば」椎葉クニ子さん。「おぼば」の続ける焼き畑は縄文時代に始まったとき、森を再生するためにかつては日本各地で行われていたもの。そこに込められた日本人の知恵を描いた作品です。
※入場は無料です。

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					7	8	1
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

●=休館日
開館 月～木曜日 10:00～18:30
時間 土・日・祝日 9:30～17:30

催し物のご案内

- ◎交流ストリート (2階交流ストリート)
はやぶさ君の冒険日誌 9月26日(月)～10月13日(木)
吉田町笑顔いっぱい運動啓発ポスターコンクール優秀作品展 10月6日(木)～20日(木)
- ◎2階おはなし室
おはなし会 (0～2歳向け) 9月21日(水) 11:00～
10月5日(水) 11:00～
(3歳～小学生向け) 9月17日(土) 14:30～
10月1日(土) 14:30～
- ◎リサイクル雑誌の配布
日時 10月10日(月)祝 9:30～16:30
場所 1階階段下スペース
対象 町内在住者
配布数 1人10冊まで

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>
☎33-2300 携帯電話からは<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/>

C O O K I N G

学校給食メニュー

MENU 126



鮭のマヨネーズ焼き

鮭は秋が旬の魚で、別名「秋味」とも呼ばれています。塩焼き用の甘塩鮭に、玉ねぎやコーンの入ったマヨネーズソースをかけ、オープンやトースターで焼いて手軽に作れる簡単で学校給食の魚料理の中でも人気の高いメニューです。冷めてもおいしいので、お弁当のおかずにも適しています。

●材料 (4人分)

- 甘塩鮭切身 (50g程度) …… 4切れ
- こしょう …… 少々
- 玉ネギ …… 40g
- ホールコーン …… 40g
- マヨネーズ …… 大さじ2
- パセリ …… 少々
- ※タラやカレイ、シイラなどの白身魚でもおいしく作れます。

●作り方

- ①鮭にこしょうをふっておく。
- ②玉ネギはみじん切りにする。
- ③②とホールコーン、マヨネーズをよく混ぜ合わせ、鮭の上に乗せる。
- ④180℃のオープンまたはトースターで10～15分程度、表面がきつね色になるまで焼く。
- ⑤焼きあがった④にみじん切りにしたパセリをふったらできあがり。

広報 たんか 一題詠「立つ」

生まれいて言葉の湖に湯浴みせり
浮かぶ瀬もあり立つ岸も見ゆ
横山夏日子
会館の小窓にうつる虫の群れ
風立ちよぎる異様な数で
武田 波津
立つという最初の動作で来た時
抱きしめたる子ももうすぐ五十歳
田村 姓子
道産子の君は越後で旅立ちぬ
故郷捨てて薄幸の果て
松浦太一朗
思い出は富士山頂に立ちしこと
わが誕生月のあのよろこびの日
高橋 房枝
「水点」の陽子となりて林道を
歩み美瑛の川に立ちたり
富田 洋子
轟音と歓声ききつつ泣いていた
と宇宙へ立つ娘の母は言いたり
山本 きし
月立ち日親子の遺影は無念告
ぐ般若心経声大に唱う
福世 美江
七きうから独自で船をあやつり
て無縁をたよりに海原に立つ
半田かず子
袴つけろ引く孫の立ち姿遠え
ば立てよの親心ここに
橋田 弘恵
逝きし友らに起立し長き黙禱
す風のときれる同期会の窓
(旧北中卒) 谷内 幸子

人の動き

平成28年8月31日現在
住民基本台帳人口29,686人 (前月比-18人)
男 14,799人 女 14,887人
※内外国人 人口 1,088人
男 507人 女 581人
世帯数10,726戸 (前月比-7戸)
組数 548組 (前月比-2組)
出生 19 死亡 23
転入 84 転出 99
※その他の増減+1

ご逝去お悔やみ申し上げます

地区	氏名	世帯主
北区	和田	とみ 貞 男
住吉	黒柳	つた子 正 孝
川尻	鈴木	和昭 美代次
住吉	小谷	金次 英 次
住吉	河村	安夫 本 人
北区	櫻井	鐵二 本 人

*8月1日～31日までにご家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

あなたの税金が町をつくります

9月の納税

国民健康保険税 第3期

9月30日金までに納めてください

納税は口座振替が便利です
問合先 税務課
収納管理部門
☎33-2109



YOSHIDA

9月生まれ

かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



たか はし
高橋ひなたちゃん
(2歳・住吉)

いつもひなたの笑顔を見ると癒されます。これからも笑顔のステキなひなたでいてね♡



やなぎ はら いぶ き
柳原唯希くん
(3歳・住吉)

元気でパワフルな唯希☆3歳おめでとう♪たくましく強く優しい男の子になってね♡♡



わた なべ ひ なた
渡邊日葵ちゃん
(2歳・大幡)

祝2歳！元気もりもりお話し＆踊り上手な日葵☆みんなに笑顔をありがとう♡大好き♡



たか はし りゅう せい
高橋立成くん
(3歳・住吉)

立成くん3歳おめでとう！乗り物大好き、ダンスも上手☆幸せいっぱいありがとう♡



おお いし き い
大石桔衣ちゃん
(3歳・住吉)

3歳おめでとう☆お姉ちゃんになっても下の子と仲良く元気いっぱい大きく育ててね！



まつ うら そう いち ろう
松浦聡一郎くん
(2歳・住吉)

船と飛行機が大好き！大きくなったら世界一周かな。みんな楽しみにしているよ。

**お子さんの
かがやく笑顔募集！**
10月号の対象者

▶町内在住で10月に1歳～3歳(平成25・26・27年の各10月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。※抽選の結果は、当選した人のみにこちらから詳細について書類を郵送します。
応募期限 9月20日(火) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131 (電話にて応募受付)

Editor's note

編集後記

吉田の夏の風物詩「港まつり花火大会」は、この辺りでは最後の花火大会。毎年この花火を見て「夏の終わり」を感じる人も多いのではないだろうか。今年も平日の開催だったこともあり「仕事で見に行けなかった」、さまざまな理由で、「一度も会場で見たことがない」という人もいるかもしれない▼吉田の花火は、目の前の防波堤で打ち上げられ、なかなかの迫力数は少ないけれど、短時間集中型で休みなく上がり見応えがあります。音に合わせて打ち上げられるデジタルスターマインも自慢の一つで、クライマックスの空中ナイアガラには毎回感動してしまいます▼そんな魅力をみなさんに味わってもらおうと、本号では初めてARを導入しました。ARとは、augmented reality (拡張現実)の略で、印刷物の限られたスペースから動画や音楽などの情報へとつながるツール。マーカー(指定した画像)にスマートフォンをかざすだけで動画を視聴することが出来ます。アプリをダウンロードする手間はありませんが、ぜひ吉田ならではの花火を楽しんでください。そして来年は、会場でその感動を味わってもらえたらうれしいです。

総務課 秘書広報部門 中村伊里